# エンジニア派遣の
# 誤解
# と
# 真実。

**それは、柔軟なキャリア形成を可能にする**
**エンジニアの新しい働き方。**

[**エンジニアに聞く**]エンジニア派遣と聞くと雇用が不安定なイメージがありますが、実際は？／悩みがある場合、誰に相談をしていますか？／自分の専門性を極めにくいのでは？／派遣先企業の社員の方との関係性は？／「自分の仕事」「自分の職場」と思うことはできますか？／今後のキャリアについてどのように考えていますか？[**サポート担当者に聞く**]派遣先での勤務状況や評価はどのように把握していますか？／技術的なスキルアップを図る機会はありますか？／資格取得を目指していますが、会社のサポートは？／就きたい業務の相談にはどれくらい乗ってもらえますか？／様々な派遣先を経験する中でやりたい仕事を見つけたい。こういう考え方はアリですか？[**派遣先企業に聞く**]ウイルテックのエンジニアへの評価は？／派遣エンジニアに期待するのはどのような活躍ですか？[**本部長に聞く**]どのようなエンジニアが活躍していますか？／派遣エンジニアが活躍できるフィールドは広がっていきますか？　…and more!

**株式会社ウイルテック**

## Q1

**エンジニア派遣と聞くと雇用が不安定なイメージがありますが、実際はどうですか？**

実は、私もネガティブなイメージを持っていました。ですが、常用型派遣という働き方を正しく理解することで、正社員として雇用されながら様々な業種の会社で業務に携われる働き方にメリットを感じました。実際に働いてみても、担当営業が定期的に派遣先へ出向いて体調面を気にかけてくれたり、親身に相談にも乗ってくれますし、福利厚生も充実しているので安心して働いています。

【K.N.／2022年入社／金型メーカーに配属】

## Q2

**仕事や職場環境、人間関係等で悩みがある場合、誰に相談をしていますか？**

仕事関係であれば、派遣先の社員の方はもちろん、その先のお客様にも相談します。派遣先の社員の方も「わからないことがあればどんどん質問して！」と積極的に教えてくれます。仕事内容以外の相談であれば、ウイルテックの営業やキャリアコンサルタントなど、相談ができる環境が多方面にあることは、本当に助かっています。

【S.O.／2020年入社／半導体関連メーカーに配属】

## Q4

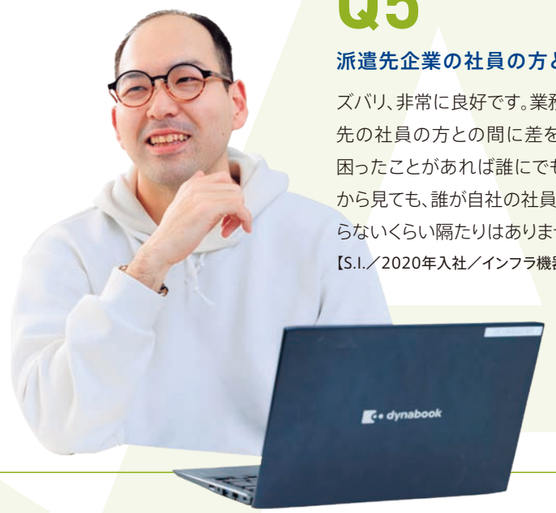
**派遣エンジニアとして働く中で、誇りや喜びを感じることはありますか？**

まだ入社して間もないため、主に仕事を円滑に進めるサポート業務に従事しています。ユーザーの要望を開発チームに伝える役割ですが、ユーザーから「ありがとう」と感謝されるとモチベーションが上がります。大変な業務を乗り越え、先輩から「業務スピードが上がったね」と褒めていただいた時も嬉しかったですね。

【C.M.／2022年入社／ソフトウエア開発会社に配属】

ウイルテックのエンジニアに聞きました。

# エンジニア派遣って、実際どうなんですか？



## Q5

**派遣先企業の社員の方との関係性はどうですか？**

ズバリ、非常に良好です。業務上、私たち派遣エンジニアと派遣先の社員の方との間に差を感じることはありません。仕事で困ったことがあれば誰にでも相談できる環境ですし、実際周りから見ても、誰が自社の社員で誰が派遣エンジニアなのかわからないくらい隔たりはありません。

【S.I.／2020年入社／インフラ機器メーカーに配属】

## Q3

**派遣先企業に勤務する社員の方に比べて、自分の専門性を極めにくいのでは？**

派遣先の社員の方と比較し、専門性を極めにくいと感じたことはありません。やりたい分野に特化した技術をより深めていくこともできるし、自分の可能性に挑戦することもできる。むしろ、派遣エンジニアは、進路の選択肢が広いのではないかと思っています。現在は物流系の機器メーカーに配属されていますが、次の配属先でも、これまで培った技術を何らかの形で活かせる業務に就きたいと考えています。

【R.T.／2021年入社／物流機器メーカーに配属】

## Q6

**派遣先企業での業務を、「自分の仕事」「自分の職場」と思うことはできますか？**

正直、配属されたばかりの頃はそのような意識が薄いと思います。しかし連携を取らないと仕事が成り立たないので、やり方を教わりながら進めていくのですが、そうするうちにチームの一員としての意識が芽生えてきます。最近は、派遣先企業の新入社員を指導する場面も日常的にありますし、紛れもなく「自分の仕事」「自分の職場」です。

【D.T.／2017年入社／自動車部品メーカーに配属】

## Q7

**今後のキャリアについて、どのように考えていますか？**

自動車関連に長く携わってきたので、自動車に関する様々な知識を得ることができ、理解度も向上したと思います。今後は、その知見が他の分野でも通用するかに挑戦したいですね。自動車に限らず機械もそうですが、昨今では画面のタッチ機能や通信機能などIT化がどんどん進んでおり、そのようなIT関連の知識も得たいと考えています。

【Y.A.／2014年入社／自動車メーカーに配属】

サポート担当者　に聞きました。

# 会社はどのようにサポートしてくれますか？

## Q1 派遣先企業での勤務状況や評価は、会社でどのように把握していますか？

2つの観点で把握しています。1つ目が派遣先企業の評価で、月に1回は必ず先方担当者様と面談を行い、技術的に向上したか、任せられる仕事が増えたかといったフィードバックをいただきます。2つ目は社内評価。当社ではエンジニアと営業担当者が密に連絡を取り合っており、業務連絡や日報などを通じて一人ひとりの状況を把握しています。【竹中】

## Q2 ウイルテックのサポート体制の強みは何ですか？

エンジニアと営業担当者の距離が圧倒的に近いこと。これは他の派遣会社に負けない強みです。業務の相談だけでなく、プライベートで定期的に飲みに誘ってくれるエンジニアもいて、フランクな関係性を築けていると思います。私は新卒入社の社員のフォローを担当していますが、「仕事が楽しいです！」と言う人が非常に多くて嬉しいですね。【竹中】

## Q3 サポート担当者の視点から、派遣エンジニアという働き方の魅力は何ですか？

エンジニアとして様々な経験を積むことができる点です。その上で、自分がエンジニアとして今後どのようなキャリアを歩むのかを考える“軸”ができる。経験に基づいて将来に向けた軸を獲得できるのは、この働き方ならではのメリットではないかと思います。強力なサポートを、社内と派遣先企業のダブルで受けられる点も魅力ですね。【竹中】

## Q4 派遣先企業でのOJT以外に、技術的なスキルアップを図る機会はありますか？

スキルアップを図る機会はあります。例えば、「新しく別の3D-CADソフトを使いこなしたい」という場合、技術管理担当に相談してeラーニング等の自己学習ツールも使えますし、自社の研修センターで研修を受けていただくことも可能です。エンジニアには「これを出来るようになりたい」という声は積極的に上げていただきたいと思います。【岡﨑】

## Q5 資格取得を目指していますが、会社のサポートはありますか？

IT系の資格取得なら、オンライン学習プラットフォームを利用して自己学習することが可能ですし、機械系の資格に挑戦する人にはe-ラーニングも用意しています（いずれも費用は会社負担）。このような学習サポートのほか、会社が推奨している資格を取得した場合、合格お祝い金と、受験時にかかった受験料、交通費が支給されます。【岡﨑】

## Q6 より活躍できるように、就きたい業務の相談にはどれくらい乗ってもらえますか？

定期的にエンジニアとの面談を行っているため、そのタイミングで相談を受けることが多いですね。ただし頻度はケースバイケースで、その方の要望や状況に応じてひと月に複数回面談する場合もあります。対面が難しい場合は、電話やWEBを繋いで話をすることもできるので、気軽に連絡していただきたいと思います。【岡﨑】

## Q7 派遣先企業での業務に不安を抱いている新入社員を、どのようにサポートしていますか？

不安を抱くポイントは人それぞれ。まずはじっくり話を聞き、そのうえで不安解消に向けた方策を一緒に考えます。あくまでも本人が主体だと捉えてもらい、「自分ができること」「他者にお願いすること」を明確に整理します。また方策を実行していく過程で「できること」を新たに発見するケースも多々あり、そうした経験が成長につながります。【宮田】

## Q8 派遣エンジニアの新入社員で、いちばん多い相談事項は何ですか？

現在の仕事内容と目指すキャリア像との関連性に関する相談が多いですね。どの企業でも、エンジニアとして将来活躍してもらうためにスキルの積み上げ期間を設けていますが、その時期に「このままで将来やりたい仕事ができるだろうか」と不安になってしまうのです。このような相談には、技術管理担当者とも連携を取って相談者にきちんと説明をしています。【宮田】

## Q9 配属後も困ったことがあれば、いつでもサポートしてもらえるのでしょうか？

ウイルテックでは、新卒入社の社員は入社後1年間、担当のキャリアコンサルタントがサポートします。相談専用の窓口（メール・電話）があり、いつでも相談が可能。また、入社後1年間のサポートプログラムとして月に1回アンケート形式で近況を報告してもらったり、年2回の入社後研修を実施するほか、同期社員との交流を深める機会もあります。【宮田】

## Q10 様々な派遣先を経験する中でやりたい仕事を見つけたい。こういう考え方はアリですか？

将来やりたい仕事を、新卒の段階で「決め切る」必要はない――これが私たちの考え方。皆さんはこれまで専門的に学んだ分野があると思いますが、色々な学問に触れ、色々な縁があった結果、その専攻に辿り着いたのではないでしょうか。社会に出れば、もっと様々な経験をしていくはず。それをベースに「本当にやりたいこと」を追求していく生き方は、十分に「アリ」だと考えています。【中島・森田】

派遣先企業に聞きました。

# どのような活躍を派遣エンジニアに期待しますか?

産業用装置メーカー
**株式会社アドテックエンジニアリング ご担当者様**

## Q1 ウイルテックの派遣エンジニアと貴社の社員の方々との関係性を教えてください。

業務上、2人以上で協力しながら業務を進める内容が多く、派遣エンジニアと当社の社員の間に隔たりはないと思います。派遣エンジニアと当社社員とで、業務の違いも基本的にはありません。また、部署で飲みながらコミュニケーションを図る場合は、ウイルテックのエンジニアの方にもごく普通に参加いただいていますね。派遣エンジニアに期待するのは、即戦力となっていただくことですが、そのために重要なのは本人の積極性と協調性だと思います。ウイルテックの派遣エンジニアは社員と変わらず、一業務を任せられる存在となっています。

輸送機器メーカー
**A社 ご担当者様**

## Q2 派遣エンジニアを評価する際に、最も重視する点はどのようなところですか?

当社においては、対人関係を構築する能力、交渉・折衝能力、コミュニケーションが大切になると思います。それに協調性、スピード感、柔軟な対応力、図面のアウトプットの正確性も……。社員も派遣エンジニアも、業務内容にはまったく違いがないので、あれもこれも重視してしまいます(笑)。ただ、「やらされている感」を持つ人だとうまくいかないと思います。「社員を抜いてやるぞ!」くらいのやる気をもって取り組んでもらえたらと。派遣というポジションにとらわれず、スキルを身につけ第一線で活躍してほしいですね。

## Q3 ウイルテックのエンジニアへの評価はいかがですか?

新卒の方も設計担当者の一人として業務をしていますが、まだまっさらな状態なので色々なことを吸収してくれますし、やる気満々でいいなと思います。全体的には、意見を言うのを少し遠慮している人が多いように感じるので、もっと積極的に意見を出してもらっていいかなと。とはいえ、ウイルテックのエンジニアはかけがえのない存在です。当社では、現在60名を8グループに分けて業務を進めていますが、ウイルテックのエンジニアは4グループに入ってもらっています。数社の派遣会社に協力をお願いしていますが、人数が多い派遣元のうちの1社です。

総合ITベンダー
**B社 ご担当者様**

## Q4 派遣エンジニアに期待するのはどのような活躍ですか?

仕事を確実にこなすことはもちろんですが、「自分の意見を言ってくれること」を期待します。こちらのやり方が間違えていれば率直にお伝えいただきたい。対等に仕事をしていくために、良いことは良い、悪いことは悪いとはっきり主張する人がいいですね。さらに言えば、「こうした方がもっと効率的!」など提案してくれると、とてもありがたく思います。もちろんマネジメントをする立場としては、思っていること、言いたいことを遠慮なく伝えてもらえる環境ができるようにチームビルディングをしています。

## Q5 ウイルテックのエンジニアは、職場においてどのような存在ですか?

「いてくれないとプロジェクトが回らない」そんなパートナーさんですね。お願いした仕事について、結果はもちろん過程もしっかり見ています。ただし、ユーザーであるお客様に満足していただけるソリューションを出すことが、一番大事な成果です。その観点で言うと、「ウイルテックのエンジニア」に対して、お客様から直接感謝の声を聞くことも多いです。お客様からダイレクトに評価される人材ですから、間違いなく「いてもらわなければ困る存在」と言えますね。

塩塚 大介
しおつか・だいすけ
エンジニアリング事業本部
本部長

本部長に聞きました。

# 活躍フィールドは、今後広がっていきますか?

## Q1 ウイルテックではどのようなエンジニアが活躍していますか?

エンジニア部門では、機械・電気系エンジニアが3割、ITソフトウェア開発や組込み系エンジニアが4割、半導体関連エンジニアが3割といった構成です。新卒入社のメンバーもリーダーとして多数活躍し、派遣先のみならず社内の新規プロダクト開発やDX活動などに取り組んでいます。ウイルテックでは、多種多様なエンジニアの集合知による新たな社会貢献事業、価値創造に好奇心を持って取り組めるエンジニアを求めています。

## Q2 今後、エンジニアが活躍できるフィールドは広がっていきますか?

エンジニア派遣業界は年間2兆円以上の市場規模ですが、今後も成長を続けていくことが期待されています。特に、AIやビッグデータ、IoT、クラウド技術、サイバーセキュリティ、環境・エネルギー分野、自動運転やロボティクスなど、最先端技術が急速に発展しており、エンジニアが社会の課題解決や新しい価値創造に直接貢献できる機会が増えています。今後はさらに異業種とのコラボレーションが加速し、エンジニアが活躍するフィールドは広がっていきます。

## Q3 今後、会社が成長していくために、どのような取り組みを行っていますか?

派遣業界は「人を集める」ことが基本ですが、当社は「人財を育てる」ことに重点を置いています。各自が技術力を高めることで魅力的なプロジェクトに携わり、エンジニアとしての価値を高める。それが一人ひとりのキャリア支援につながると考えています。当社では、教育専門部署が必要とされるスキルを分析したうえで教育研修を実施していきます。配属後のフォロー研修もさらに充実させていく方針です。

## Q4 「人」についての考え方を教えてください。

ウイルテックでは「人は財産である」と定義し、人材を“人財”と呼んでいます。皆さんには、エンジニア派遣の特性を活かした柔軟なキャリアチェンジを前向きに捉え、将来の自分を見つけてほしいと思います。ウイルテックには、皆さんのやりたいことを一緒に探し、一緒に悩み、一緒に考える仲間がたくさんいます。皆さんが自己実現できるよう全力でキャリアの最大化を支援していきます。

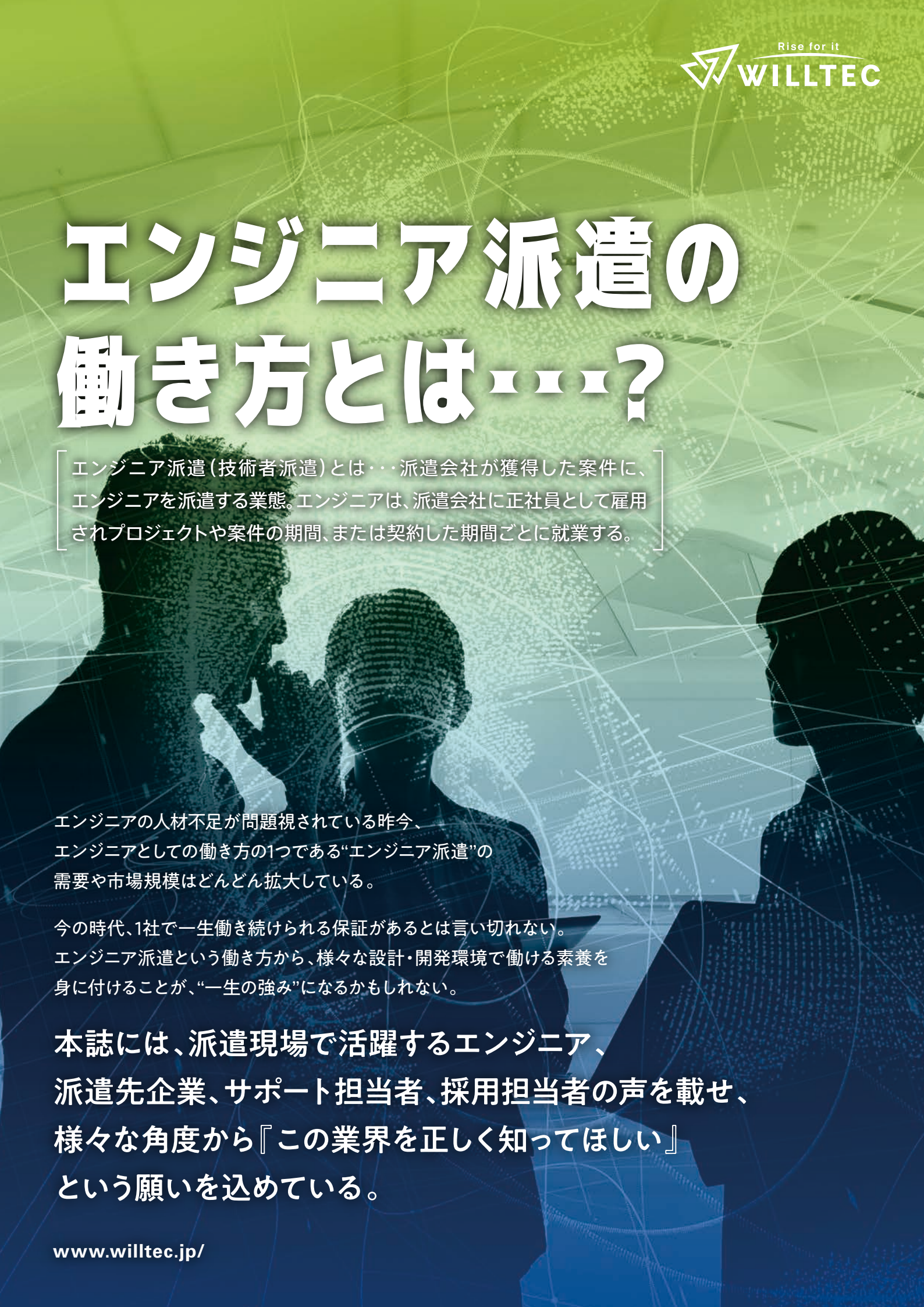
## Q5 新入社員に求めることは何ですか?

大切なのは『学び続ける姿勢』です。技術は常に進歩しています。そのため、自ら進んで新しいことを吸収し、学び続ける姿勢を持っている人財を求めています。周りの先輩社員や社内のキャリアコンサルタントなどを頼りながら、入社時点でのスキル以上に「成長し続ける意欲と姿勢」をもって、日々の業務に一歩ずつ着実に取り組んでいただければ嬉しいです。

Rise for it
WILLTEC

# エンジニア派遣の働き方とは・・・?

エンジニア派遣（技術者派遣）とは・・・派遣会社が獲得した案件に、エンジニアを派遣する業態。エンジニアは、派遣会社に正社員として雇用されプロジェクトや案件の期間、または契約した期間ごとに就業する。



エンジニアの人材不足が問題視されている昨今、
エンジニアとしての働き方の1つである“エンジニア派遣”の
需要や市場規模はどんどん拡大している。

今の時代、1社で一生働き続けられる保証があるとは言い切れない。
エンジニア派遣という働き方から、様々な設計・開発環境で働ける素養を
身に付けることが、“一生の強み”になるかもしれない。

**本誌には、派遣現場で活躍するエンジニア、
派遣先企業、サポート担当者、採用担当者の声を載せ、
様々な角度から『この業界を正しく知ってほしい』
という願いを込めている。**

www.willtec.jp/